

学校法人 東京聖徳学園

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ
第61号
平成24年8月1日
発行
学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ
<http://www.seitoku.jp/>



生徒たちに囲まれる糸山さん

取手聖徳卒業生がロンドンオリンピック出場 シンクロ代表・糸山真与さんが母校で壮行会

聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校が、願ったオリンピックへの出場選手を輩出しました。シンクロナイズドスイミングチーム競技の糸山真与さん(平成二十一年度取手聖徳女子高校体育科卒、日本体育大在学、アクリバ調布)所属、二十歳)です。

糸山さんは、高校在学中から世界を舞台に活躍し、今年四月にロンドンで行われた最終予選で、強豪ロシア、スペインに次いで第三位となり、オリンピック出場を決めました。

オリンピック開幕を一カ月後に控えた六月二十八日(木)、合宿が続く過密スケジュールの中、糸山さんが母校を訪れました。そして、生徒たちが壮行会を企画しました。

講演では、「何度もうけそうになった。でも、この取手聖徳の仲間がい



壮行会の様子

て、皆がそれぞれの分野で頑張っている姿を見て、自分も歩み続けることができたい」と力強く語りました。

シンクロナイズドスイミングのチーム競技で出場できるのは、八カ国です。チームの構成は八人、世界のひのき舞台に立つことができます。糸山さんが出場するロンドンオリンピック・シンクロナイズドスイミングチーム競技は、現地時間八月九日(木)、十日(金)の二日間にわたって開催されます。

糸山真与さんの競技実績

- 2012年度(大学3年)
ロンドンオリンピック 女子シンクロナイズドスイミング日本代表
- 2011年度(大学2年)
世界水泳 女子シンクロナイズドスイミング日本代表 第5位
- 2007-2009年度(高校)
聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校在学中
高校3年 第8回アジア選手権 デュエット銀メダル
JOCジュニアオリンピックカップ ソロ・デュエット優勝
高校2年 世界ジュニア チーム 銅メダル



ご講義の様子

高円宮妃久子殿下による特別講義 「レンズを通して見る世界の野鳥たち」 自然環境保護をテーマに

高円宮妃久子殿下による特別講義「レンズを通して見る世界の野鳥たち」が、七月十七日(火)、聖徳大学で児童学部の二年生約五百九十名を対象に行われました。

今回のご講義は、妃殿下が世界各地を訪問された際に撮影された野鳥の写真の特別展覧会「レンズを通して見る世界の野鳥たち」(六月十五日(金)から七月三十一日(火)の期間、大学一号館内の聖徳博物館で開催)のご台覧にあわせて行われたものです。



野鳥の写真は55点展示されました
写真はオオワシ(北海道知床)



右より、川並弘純学園長、川並知子名誉学園長、高円宮妃久子殿下、中野沙恵博物館長

ご講義に先立ち、展覧会を台覧された妃殿下は、川並純学園長をはじめ、学園関係者に撮影時のエピソードを話されました。また同会場には、妃殿下が高円宮憲仁親王殿下とともに収集された五十六点の根付(ねつけ)コレクションも特別

出品として展示されました(根付とは、江戸時代に印籠などを帯からさげる際にひもの端につけた留め具で、象牙などに動植物や人物などを、四、五センチメートルのサイズに彫り込んで作られた、日本が世界に誇る精巧な工芸品です)。

妃殿下は、NGOボードライフ・インターナショナル名誉総裁も務められており、これまでさまざまな国、種類の鳥の生態をつぶさに観察されてきました。

ご講義では、世界各地でご利用のカメラで撮影された野鳥の写真のスライドを説明されました。鳥と人間が共生している事例や世界各国の教育事情、環境問題などを通じ、一つ目のテーマとして「妃殿下が感じられた自然の美しさ、自然環境を保護することの意義」、また二つ目のテーマとして「いろいろな国へ行き、世界を知ることにより時間、空間、思いを共有することの大切さ」を学生に向けて伝えられました。

◆ オリンピック競技大会は、夏季大会ではロンドンで三十回目、冬季大会では次回ソチ大会(ロシア)で二十二回を数えます。世界のトップアスリートたちがこの四年に一度の祭典を目標としています。

◆ 近代オリンピックは、ご存じのようにフランスのピエール・ド・クーベルタン氏によって世界に提唱され、その第一回がアテネで開催されました。第一回大会には十四カ国の選手が参

加していましたが、この大会は女子禁制の大会でした。

◆ ロンドンオリンピックは、一九〇八年、一九四八年に続き三回目の開催となります。しかし一九四八年の大会には、日本は第二次世界大戦の責任を問われ、招待されていません。当時の水泳・競泳陣には古橋、橋爪らがあり、ロンドンオリンピックと同時に開催された日本選手権では、オリンピックの二五〇メートル自由形で金メダリストが出したタイムを四十秒以上上回っての世界記録で優勝しています。シンクロの糸山さんらの活躍を期待し、学園全体で応援したいと思えます。

(大学院教職研究科准教授、トリノ・バンクーバーオリンピックリユージュ競技監督/専門は運動学)

来年、学園は
創立80周年
を迎えます。



INDEX

学園	1・2
大学院・大学・短大	1・2・3・4
幼児教育専門学校	4
附属女子中・高	4
取手聖徳女子中・高	1・5
小学校	5
幼稚園	6・7
インフォメーション	8

より豊かな未来に向け ISO 認証を更新
聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

その後も、高品質でより良い教育を可能にするシステムと地球環境を守る管理システムを継続した結果、平成21年2月に認証を更新しました。国際機関の定めた規格を高いレベルで更新したことにより、聖徳学園は次の高みに向けて新たな活動を展開します。

ISO 9001
(教育の品質マネジメントシステム)
ISO 14001
(環境マネジメントシステム)

ご意見/ご感想募集「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報誌です。本紙に関するご意見/ご感想を下記サイトにて受け付けております。
<http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/>
「その他のご意見・お問い合わせ」まで

大学教員による
リサーチ
研究室から
第10回 百瀬定雄
六月、聖徳学園
にうれしい
ニュースが入って
きました。七月二十七日に
開幕のロンドンオリンピック
大会に、シンクロナイズ
ドスイミングチーム代表と
して、取手聖徳女子高校卒
業生の糸山真与さんの出場
が決まったというニュース
でした。

同窓会連合会「聖徳学園菊水会」

第十回評議員会開催

六月十六日(土)、聖徳大学十号館(生涯学習社会貢献センター)にて、聖徳学園菊水会第十回評議員会および懇親会が開催されました。

開会にあたり、川並知子名誉会長が、「同窓会は、学校が永続していくため



第10回評議員会(10号館11階会議室にて)

にどうしても必要な会です。結束して素晴らしい会になっていくことを願っています」と述べられ、続いて川並弘純会長が、「川並昭前会長の夢であった聖徳学園菊水会が発足してほぼ十年が経ち、始動期から活動期に入ろうとしています。残念ながら、前会長は昨年五月にご逝去されましたが、その意思を一人ひとりが継いで、各同窓会が元気になるだけでなく、同窓会連合会という形で学園全体を活性化できるような同窓会にしたいと思っています。また、そのために微力ではございますが、惜しみない力を出してまいりたいと思います。」

聖徳学園菊水会ホームページ

<http://www.seitoku.jp/dosorengokai>



ぜひアクセスしてください!!

ます」と述べられました。会議では、平成二十三年度収支決算・事業報告、平成二十四年度収支予算・事業計画の協議が行われ、本年度の事業計画は、各同窓会イベントにおけるクリアファイルの配布、聖徳フランチへの同窓会活動記事掲載、役員研修会、東日本大震災支援、聖徳学園八十周年記念事業が承認されました。

今後同窓会が生きた社会で活躍できるように、支援活動が続いてまいります。皆さまのご協力とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

学内で就職活動イベント開催 第二回学内合同企業就職説明会

六月二十九日(金)、聖徳大学・聖徳短期大学部の「第二回学内合同企業就職説明会」を開催しました。長引く不況の影響で、経済状態の悪化が続き、学生は依然として厳しい就職環境に立たされています。しかし、これから本格的な採用に乗り出す中小企業への就職活動を積極的に行っていく上で、企業と学生の出会いを一つでも多く取り持つべく実施しました。

当日は、企業十九社とまっつど新卒応援ハローワークの参加で、大学四年生・短大部二年生より、合計八十八名が熱心に説明を聞きましました。企業の方からは、「学生の真つすぐな目線と素直な態度は、就職内定へ絶対



学生の熱気に包まれた大学1号館メディアラウンジ

につながらる」との言葉がありました。

キャリア支援室では、八名のスタッフと一名のキャリアカウンセラーが個別就職支援を強化しています。

六百八十名の親子が大集合! 「アートパーク5」子どものじかん」開催



ぶらさげルンルン!の様子

七月一日(日)、大いに隣接する松戸中央公園で「アートパーク5」子どものじかん」(主催/聖徳大学児童学研究所、生涯学習研究所)が開催されました。当日は、過去最高の六百八十名の親子が集まり、公園のさまざまな場所を生かした八つのワークショップを楽しみました。

今回で五回目となるアートパークは、新たな試みとして、児童学部のゼミなど(大成ゼミ、柴山ゼミ、奥村ゼミ、野上ゼミ、細戸ゼミ、北沢先生・保育科有志、美術部)と地域団体(まつどり子育てサポート・ハーモニー、まちづくりエイトイブ、アトリエミルクル、ケヤキッズ、まつど工房)が参加し、地域

七夕イベントで学生が読み聞かせ

七月七日(土)、アトレ松戸で行われた「くまざわ書店×聖徳大学コラボ企画」アトレ松戸「くまざわ書店×聖徳大学コラボ企画」聖徳大学生による、七夕絵本の読み聞かせ」に、ボランティア同好会、アテレコ研究部が参加しました。

私たちボランティア同好会は、7月7日にアトレ松戸にて「七夕絵本読み聞かせ」を行いました。読み聞かせを行ったのは将来保育士を目指している短大保育科の1年生です。笹の葉のきれいな飾り付けの下、会場に集まった子どもたちは読み聞かせの世界に入り込んでいました。



志村さん(左端)

発表を終えた1年生は、「緊張したけれどよい経験になった」「聞いてくれた子どもたちがとてもかわいかったです」と話してくれました。私たちは将来、仕事で子どもたちとかわる場面が必ずあるので、今回参加させていただいたイベントは1年生にとって、とてもよい経験になったと思います。これからもこのようなイベントや活動に多く取り組んでいきたいと考えています。

アテレコ研究部 人文学部日本文学文化学科 図書館情報コース 2年 遠井 麻衣子



遠井さん(右)

初めてアトレ松戸にて「七夕絵本読み聞かせ」をさせていただきました。まず、6階にあるくまざわ書店の方から本の紹介をいただき、私たちアテレコ研究部が5人で読み聞かせを行いました。最初に読んだのは、一番ポピュラーといえる内容の紙芝居『なぜ、七夕にささかざりをするの?』。次に、ねずみとバスのコミカルなお話の『たなばたバス』を読みました。

最後に読んだのは、くまざわ書店おすすめの『おこだでませんように』です。どの作品も約20名のお子様や保護者の方々が最後までしっかりと聞いてくださいました。部員一同緊張しましたが、その時間は充実していました。聞いてくださった方が、七夕について興味を持っていただけたならうれしいです。

■学友会主催

「クリーンプロジェクト」

「あいさつ運動」実施!

や行政が協力しながら企画運営を行ってまいりました。今回のテーマである「子どものじかん」には、「子どもの時間」の重要性を、活動を通して考えていくという意図がありました。参加した子どもは「子どもの時間」を一日思いきり過ごし、地域、大人たちはその様子から「子どもの時間」について考えました。

学生からは、「子どもたちと一緒に絵の具まみれになって思いきり遊べて、とても楽しかったです」「たくさんの方々に支えられたと感じた時間でした」「自分自身も子どもに戻りました」「絆が深まりました」などの感想があり、普段の授業ではなかなか体験できない学習の場が生まれました。

あいさつ運動



大学正門であいさつ運動を行う学生

この「クリーンプロジェクト」と「あいさつ運動」は、今後も引き続き、実施していきます。

クリーンプロジェクト



松戸中央公園を掃き掃除する学生

また、マナー向上の一環の「あいさつ運動」は、「学内を明るく、楽しくあいさつできるようにすること」を目的に、一週間実施しました。着ぐるみと一緒に参加するなど親しみやすい工夫をした結果、学内では毎朝笑顔で元気よくあいさつする声が聞こえてきました。

聖徳大学学友会ではクリーンプロジェクト「六月四日(月)～十五日(金)」「あいさつ運動」(六月二十五日(月)～二十九日(金))を実施しました。

クリーンプロジェクトはボランティア精神育成の一環として、「学外清掃で地域貢献すること。学習環境に対する美意識を持つこと」を目的に、周辺地域の方への感謝の気持ちを込めて、二週間実施しました。駐輪場前などの通路のゴミ拾いを行い、参加学生の意識向上につなげました。

襷をつなげ

昨年四月に創設された聖徳大学陸上競技部。日夜走り続ける彼女たちの風を感じてもらうために、陸上競技部監督からの便りをお届けいたします。



(左)嶋田選手 (右)千葉選手

表彰式にてお米をゲット



読者の皆さま

梅雨の晴れ間となった6月24日(日)、「第1回水郷県民の森4時間耐久リレーマラソン大会」出場のために茨城県潮来市に赴きました。コースの傍らで立葵(タチアオイ)の花が咲き始めていたのです。その可憐な花は入梅雨の頃に根元の蕾から開き、順に下から上へと梅雨明けまでの間に花が咲いて行くそうです。まるで聖徳の乙女たちが駅伝をしているようではありませんか。

その乙女たちが、上記の大会で襷(たすき)を繋ぎ続けて女子の部優勝を果たしてくれました。

立葵(たちあおい) たすき繋いで 夏は来(き)ぬ

灼くる真夏の太陽に向かって威風堂々としてと伸びる立葵の如くにこの夏を乗り切り、本戦の「関東大学女子駅伝(6区間)」では六輪の花を咲かせて欲しいと思う今日この頃です。

走走

二伸 9月30日(日)、印西市に六輪の花を見に来ていただければ幸いです。

六月吉日
陸上競技部
監督 佐藤 信春



生涯教育文化学科の卒業生たち(女子力とまちづくりフォーラム)

女性のパワーでまちづくり



所長 福留 強

近年、女性のパワーでまちづくりを活発に進めているケースが増えてきました。「まちづくり」という領域で女性が元気に活躍しています。女性の力が見直され、改めて高く評価されてきており、いわゆる「女子力」が注目されています。

本年一月二十一日(土)、生涯学習研究所では、株式会社富士通研究所の支援をいただき「女子力とまちづくりフォーラム」を開催いたしました。

フォーラムでは、社会教育主事、社会教育指導員、図書館司書、青少年施設職員、民間企業の生涯学習部

員、民間企業の生涯学習部

門などで活躍している聖徳大学人文学部生涯教育文化学科の卒業生たちが、四年間勉強した大学十号館から地域社会へ「女子力」を発信いたしました。

この取り組みは、今のところ成功しているようです。富士通研究所とは昨年以上に連携が進んでいます。本研究所の協力により、十月には茨城県行方市において市制施行七周年記念事業として、大規模な「女子力フォーラム」が開催されることになりました。また、九月には「女子力全国会議(仮称)」が立ち上がる予定であり、「女子力」がさらに広がることになりそうです。

「女子力」が使われた例はこれまでにないそうです。まちづくりと連動して「女子力」が使われた例はこれまでにないそうです。

聖徳大学 研究所リレー講演会

聖徳大学言語文化研究所、児童学研究所、生涯学習研究所、心理教育相談所の所長が「いま、いちばん伝えたいメッセージ」を皆さまにお届けいたします。

9月15日(土) 13:00~14:30

子どもの甲状腺がん

講師: 松浦 信夫 (児童学研究所長)

10月13日(土) 13:00~14:30

犯罪の心理 —その時、何が人の心を動かすのか—

講師: 末永 清 (心理教育相談所長)

11月10日(土) 13:00~14:30

千の風に誘われて 街・旅・仕事・生きがいづくり

講師: 福留 強 (生涯学習研究所長)

12月8日(土) 13:00~14:30

“ことば”を通して知る 日本の文化史 花の名前

講師: 林 史典 (言語文化研究所長)

会場: 聖徳大学生涯学習社会貢献センター(聖徳大学10号館) JR常磐線・新京成線「松戸駅」下車、東口徒歩1分

定員: 各講演70名(申込不要) 参加費: 無料

お問い合わせ: 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 知財戦略課 Tel.047-365-1111(大代)

心理・福祉学部心理学科 「家族心理コース」の紹介

平成二十四年四月、聖徳大学人文学部心理学科が、「心理・福祉学部心理学科(臨床心理コース・家族心理コース)」として生まれ変わりました。心理臨床や家族臨床の実践活動には、心理学だけでなく周辺分野の知識も必要で、この改組により学生がさらに広い領域を視野に入れることができるようになりました。

また、キャンパスの一角に平成十三年に「聖徳大学家族問題相談センター」ができて、それが現在は「聖徳大学心理教育相談所」となり、外部の相談事例を受け入れ、心理臨床を行っています。

千六百人が来場

「楽習フェスタ2012」第十四回 聖徳大学 生涯学習フォーラム

聖徳大学生涯学習研究所では、六月九日(土)・十日(日)の二日間、地域と大学の交流および学生と地元企業の協働の機会を創出することを目的に、聖徳大学生涯学習社会貢献センター(大学十号館)において「楽習フェスタ2012」第十四回聖徳大学生涯学習フォーラムを開催しました。

一日目は、女優でありNPO法人青少年の心を育てる会副会長の稲垣美穂子さん、国立青少年教育振興機構理事長の田中壮一郎さん、福留強生涯学習研究所長の三名による記念鼎談「子どもの力を育む地域」で幕を開けました。



記念鼎談の様子(1日目)

おしごとデパートで職業体験

二日目は、神谷明宏・児童学部准教授と齊藤ゆか・人文学部生涯教育文化学科准教授の助言指導のもと、児童学部の学生五十三名と生涯教育文化学科の学生三十四名が、地元企業や団体と協働で「聖徳おしごとデパート」を実施しました。「聖徳おしごとデパート」は、テレビ局や化粧品メーカー、警察、郵便局、保育士



「保育園の先生になろう!」の様子(2日目)

など十六のブースを設置し、子どもたちにそれぞれの職業を体験してもらいました。職業体験を行うと、労働の対価としてスタンプをもらうことができ、貯めたスタンプで商品を購入したり、サービスを受けることができます。来場者数は二日間で千六百名を超え、多くの方でございました。



相談時間 月~金 10:00~17:00 土 10:00~15:00 TEL. 047-308-3887

地域の人々に開かれたところの相談所です。子どもから高齢者まで、さまざまなところのご相談をお受けします。充実した設備と信頼できる優しいスタッフでお迎えます。

まずはお気軽に お問い合わせください



院臨床心理学研究科」への進学が可能です。大学院生は、心理教育相談所での臨床実践について、教員相談員などの指導を受けることができます。

興味・関心のある方は、八月五日(日)、十八日(土)、九月九日(日)に行われるオープンキャンパスで心理学科のコーナーにぜひお立ち寄りください。

平成二十四年度
「学外研修Ⅱ」
〔北海道研修〕を終えて



六月十一日(月)より二班に分かれて行われた六泊七日の聖徳大学短期大学部の学外研修Ⅱ(北海道研修)が、六月二十四日(日)に無事終了しました。研修では、北海道の雄大な自然と文化を体感すること、知性を高め、視野を広げ

幼児教育専門学校

テーマは「絆」
第五十一回

保育表現研究発表会開催

第五十一回保育表現研究発表会が七月十四日(土)、聖徳大学体育館で開催されました。当日は多くの保護者の方が来場し、二年生の表現あそびと創作舞踊の演技に熱い拍手が送られました。創作舞踊は、昨年十二月からクラスごとに取り組んできました。題名を決め

る時には、震災を乗り越えている日本を思い、「絆」をテーマとした創作舞踊にしたいという意見が各クラスで見られました。発表会に至るまでにはクラス一丸となって考え、話し合いながら創り上げる学生たちの熱心な気持ちが生徒たちから伝わりました。表現あそびは、今年二月



発表会で得た経験を幼児教育者となるために生かします

高校教員対象
平成二十五年度入試説明会実施

六月十三日(水)、二十三日(土)の二日間、高校の先生方を対象とする入試説明会を実施しました。二十六日の説明会では、川並弘純校長代行より、聖徳学園

が昭和八年に創設され、本校が『保育の聖徳』の原点として位置づけられていることや、これまで一万三千人以上の卒業生を保育現場に送り出しているこ

となどが説明されました。後半は、一部二年生四名が、授業で学んでいることをもとにパネルシアターを披露しました。先生方からは温かい拍手をいただき、学生にとってもよい経験となりました。最後は、学生手作りのポスターを

ました。また、集団生活を通じてクラスの垣根を越えて友人、教職員との信頼関係を深めると同時に、ホテルマナーの習得や食事マナーの実践を目的とし、箱根と志賀高原の研修で築き上げてきた他人に対する思いやりを出発点に、社会人として必要なことが身につけているか

を振り返ります。その意味で聖徳教育の集大成となっています。地元の方々や北海道中央バスやガイドさんたちとの交流を通じ、さらに、各ホテルの料理長からメニューの紹介を聞きながら郷土料理を堪能し、多様な泉質の温泉に浸かり、一生の思い出となる貴重な時間を過ごしました。

五月二十二日(火)から二十六日(土)まで、附属女子中学校の第三学年生徒が、取手聖徳女子中学校の生徒とともに京都奈良へ修学旅行に行っていました。京都・奈良への中学校修学旅行は、今年度が最後となります。「有終の美」を飾るべく、十分な事前指導を行ったつもりです。

のぞみ二三三号は予定通り東京駅を出発、残念ながら曇り空のため富士山は見えませんでした。生徒たちの明るい笑い声に

附属女子中学校・高等学校

教員による報告

最後の京都・奈良への
修学旅行

五月二十二日(火)から二十六日(土)まで、附属女子中学校の第三学年生徒が、取手聖徳女子中学校の生徒とともに京都奈良へ修学旅行に行っていました。京都・奈良への中学校修学旅行は、今年度が最後となります。「有終の美」を飾るべく、十分な事前指導を行ったつもりです。



法隆寺でガイドさんの話を聞く生徒たち

三日目はお天気もよく、真夏のような日差しの中を見学しました。特に、嵯峨野めぐりは、初夏のそよ風が気持ちよく素晴らしい思い出となりました。青蓮院でのお茶会では生徒たちも大変緊張していましたが、お話が終わった後、礼をする姿勢の素晴らしさに私は感動してしまいました。四日目は再び小雨でしたが、清水寺の舞台からの眺めは緑が濃く、京都らしさを満喫できました。夕食のテーブルマナーでは、緊張しつつも、デザートは、緊張したと思いません。見学地での生徒の態度や挨拶はとても素晴らしかったと思います。両校の生徒で仲よく過ごしたこともよい思い出となることでしょう。(三学年主任 森川 毅彦)

MLC交換留学
本校から五名派遣

附属女子高等学校には平成八年、姉妹校協定を結んだオーストラリアのシドニーにある名門女子校MLCスクール(以下MLC)との間で交換留学制度があります。お互いの生徒を毎年数名留学生として派遣するこの行事も、今年度で十七回目を迎えます。今年度は本校から長期留学二名(七月十七日から九月十六日)、短期留学三名(七月十七日から二十七日)をMLCへ派遣しました。

留学期間中、生徒はMLCのホストシスターと共に学校生活を送ります。一緒に登校し、彼女たちと同じ授業に参加するなどMLC生と同じように日々を過ごします。何を話しているのかを理解し、自分の言いたいことを発言することは時には難しく苦労するようですが、それも勉強のうちです。また、MLCには日本語のクラスもあるので、そこにネイティブスピーカー

として参加し、その授業を履修している生徒たちのお手伝いをしたりもします。日常生活では、ホストシスター宅で衣食住を共にします。家事のお手伝いをしながら、その授業を履修している生徒たちのお手伝いをしたりもします。日常生活では、ホストシスター宅で衣食住を共にします。家事のお手伝いをしながら、その授業を履修している生徒たちのお手伝いをしたりもします。

日本の和の精神を礼法の授業を通して学んだ生徒たちが海外に出ること、日本を外の視点から見ることもできます。秋以降、MLCからの交換留学が本校にやってくる。外国語でのコミュニケーションを通して、お互いに知らないことを教え合います。



MLCスクールでの記念撮影(平成23年度)

取手聖徳女子中学校・高等学校

新体操部インターハイ出場決定

茨城県予選会で団体優勝、小川選手が個人優勝

六月十五日(金)、石岡総合運動公園体育館で行われた「平成二十四年度全国高等学校新体操選手権大会茨城県予選会」で、新体操部が団体で優勝、個人では高校二年の小川真悠選手(習志野第二中出身)が総合優勝し、八月十日(金)、十一日(土)に福井県で開催されるインターハイへの出場を決めました。

新体操部は、平日の活動時間が約一時間半と短いと、効率よく練習することを常に心がけています。新体操は「いかに美しく、いかに正確に」という、求め続けても終わりが無い競技だけに毎日が時間との戦いです。部員自ら、試合までの練習内容を考



新体操部員たち (6月、桶川サンアリーナで開催された関東大会にて)

「伸び率ナンバーワン!」の秘密とは ぜびオープンスクールへ

取手聖徳女子中学校・高等学校では、「学力伸長」と「女子教育」の成果(国公立大学に卒業生の一割が合格するとともに、理系比率が増加するなど進路の拡充、多様化が大きく進んだことなど)が高く評価され、今年度、中学・高校とも受験者・入学者が大幅増加。六月の「学校見学会」でも参加者が昨年比六十五%増となり、会場を急遽体育館に変更するなど、人気急上昇中です。そこで、今回「伸び率ナンバーワン!」の秘密を探る「ゼビオープンスクール」を開催します。

本イベントでは、取手聖徳の教育力を生かし、実際に近い形で授業体験をはじめ、部活体験・見学、食堂での会食体験を実施。施設見学、寮見学、独自の学習支援システム(中学・個別プリント学習、高校・WEB学習)体験、制服試着&記念撮影などもできます。

さらに、教職員との個別相談の他、在校生や在学生の保護者とのフリートーク(教職員は同席しません)もご用意。取手聖徳の学校生活をしっかりと確かめたいだけです。授業体験講座の中で、人気の高いものをいくつか紹介すると、中学オープンスクールでは、「スライム」「Let's Experience Ibunka Class」(英語)、「ピラミッドの謎を探る」(社会)、「小学生にも解ける大学入試」(数学)など。高校では「徒然草を読む」(国語)、「無理数トランプゲーム」(数学)、「遺伝子DNA」(理科)など。また、中学・高校共通で、特に保護者に好評なのが、「抹茶と和菓子」(礼法)です。各講座は実施日程がそれぞれ異なりますので、ホームページ左下の「オープンスクール」バナーをクリックし、案内ページから「オープンスクール参加フォーム」に入ってから、日程・講座をご確認ください。

いずれも午前10時開始、取手駅・守谷駅から無料送迎バス運行(車でのご来校も可)。



「伸び率ナンバーワン!」の秘密を探る オープンスクール

お申込は、「取手聖徳」ホームページ、または電話0297-83-8111(代)にて。

中学オープンスクール

7/22(日) 8/5(日) 9/17(月・祝)

高校オープンスクール

8/4(土) 8/19(日) 9/17(月・祝)

附属小学校

大自然の中で異学年同士の学び

望月校外学習

六月二日(土)より第二十七回望月校外学習を実施しました。長野県佐久市にある聖徳学園のセミナーハウス「かすがの森」で体験学習を行いました。第一班は、「自分のことは自分でする」がめあてです。今まで上級生にふとんと敷いてもらっていた三年生も、今回は自分でやるようになりました。四年生は初めての飯盒炊き、上にご飯を炊くことができました。

第二班では、二年生が初めての三泊四日(昨年は二泊三日)を過ごしました。「相手を思いやろう」という副校長先生のお話に反応して、みんなが仲よく過ごすことができました。五年生は、「鬼押し出し園」「火山博物館」の見学で学習を深める一方で、さまざまな場面での二年生のお世話を一生懸命頑張っていました。

第三班では、六年生が「富岡製糸場」「松本城」の見学によって、歴史に直

触れることができました。一日遅れで到着した一年生は部屋の使い方などとても立派でした。一方で、大好きな六年生に甘えるほほ笑ましい光景もたくさん見られました。多少雨が降りましたが、飯盒炊きやキャンプファイヤーは天候に恵まれ、校外学習の醍醐味を存分に味わうことができました。



キャンプファイヤーで炎をつなぐ児童たち

緊張感ただよう 消防署見学

消防署見学

六月九日(土)、四年生社会科の「くらしを守る」という単元で、消防署について学習したことをさらに

深めるために見学に行きました。学習中、たくさん疑問も生まれて迎えた当日、天気はいよいよ雨模様でしたが、児童たちは学習意欲満々で松戸市東部消防署に向かいました。消防署では、車両・施設・ビデオの三つのチームに分かれて、それぞれの場所でも詳しく話をしていたり、実際に児童も防火服を身にまといました。「重い!」「動けない!」と、消防士さんの大変さを肌で感じました。施設では仮眠室やシャワー室を見学し、どの車両がどこに在るのか、すぐに分かるシステムを見せていただきました。そして、児童たちが集中している時、突然サイレンが鳴りました。救急車の出動命令が響き、消防署内に緊張感がただよいました。目の前で出動する様子を見て、命を守る仕事の大切さを肌で感じました。



消防服を着て決めポーズ

幼稚園短信

聖徳大学附属幼稚園 笑顔があふれた「おじい様・おばあ様の会」

六月十二日(火)、附属幼稚園で毎年恒例の「おじい様、おばあ様の会」が行われました。当日は、少し肌寒い陽気でしたが、会場内はおじい様・おばあ様の熱気で少し暑く感じられました。出席された方の中には、親子二代で幼稚園に通っている方も三十三名おりました。

初めに、川並知子総園長先生から家庭教育が変化してきている現状について、「おじい様、おばあ様の出番です」と力強いお話がありました。その後、年長組の歌と合奏で幕があ

がりました。入園して五日目という年少組の「ぞうくんのさんぽ」のリズム遊びでは、大きな声でセリフを言う園児もいれば、観客に圧倒され、立ちすくんでしま

う園児もいました。年中組は「たろうのひっこし」、年長組は「スイミー」のリズム遊びを行いました。最後は、全園児で廊下に花道を作ると、園児一人ひとりと握手して「ありがとう!」と声をかけてくださるなど、ほ



おじい様・おばあ様をお見送り

ほ笑ましく心温まる光景が見られました。今後は、この経験を通じて得られた祖父母の方への尊敬や感謝の気持ちをより一層高めるとともに、友達と一緒に活動する楽しさが味わえるように保育していきたいと思

聖徳大学附属第二幼稚園
聖徳大附属小に
体験入学!

六月十一日(月)、年長組が聖徳大学附属小学校の体験入学に行ってきました。到着すると、ふれあい広場で二年生の児童たちが歓迎の会を開いてくださいました。マイクを使わずに大きな声で挨拶をし、司会進行をこなす姿や、素晴らしい校舎に園児たちは驚いている様子でした。教室での勉強体験では、席について小学校の先生に一人ひとり名前を呼んでもらい、手をあげて元気な挨拶をしました。国語の勉強では、皆で「あいいうえお」の文章を読み、算数の勉強では数や数字のカードを使って数遊びをしました。

勉強では数や数字のカードを使って数遊びをしました。少し緊張した様子も見られましたが、小学校の先生に褒められると、照れながらもとてもうれしうでした。給食の時間には、全園児に拍手で迎えられ、食堂で給食をいただきました。四年生の児童に給食を配膳してもらい、和やかな雰囲気の中で陶器のお皿で給食をいただくという貴重な経験ができました。



小学生気分を味わいました

就学前の大切な一年。幼児期で身につけなければならぬことを確認しながら、日々の保育を進めていきたいと思

聖徳大学附属成田幼稚園 楽しかった「生活発表会」

六月九日(土)に幼稚園ホールで生活発表会が行われました。入園・進級してから初めての発表会ということもあり、家族の方もとても楽しみにされていたようです。

年長組の「はじめのことば」に始まり、全園児の歌では、幕があがると客席からは歓声があがりました。それと同時に、目を丸くして客席を見る園児、家族の方を探して手を振る園児、はりきつていいところを見せようとする園児など年齢によってさまざまな様子が見え



年中組は「もりのたからもの」を熟演

各学年のリズム遊びでは、年少組は「ぞうくんのさんぽ」、年中組は「もりのたからもの」、年長組は「ジャックと豆の木」と日ごろ読み聞かせている絵本を題材として取り上げました。役ごとに、リズムに合わせて踊りを踊ったり、大きな声でセリフを言うことができました。また、年中組と年長組は歌と合奏も行い、先生の指揮を見て、皆で心を合わせて演奏することができました。

今後いろいろな活動を通して、友達と一緒に活動することの楽しさや達成感を味わえるよう保育していきたいと思

聖徳大学附属成田幼稚園 同窓会「すなお会」

六月十六日(土)に毎年恒例の「すなお会」が行



1年生で輪になって近況を話しました

れました。当日は、受付の三十分以上も前から懐かしい顔が集まり、小学一年から六年生まで百二十三名の卒園生が出席しました。ホールに集まると、園歌を歌い、先生の話を聞きま

特に一年生は、卒園以来約三カ月ぶりに友達や先生に会えるのをとても楽しみにしていたようです。小学校が別々になってしまった友達ともあつという間に打ち解け、学校の様子などを話していました。解散になると、「もう終わり?」「また会おうね」と名残惜しうに話していました。もらった卒園アルバムを大事そうに抱えて帰っていきま

また、聖徳大学短期大学部保育科の掃守純

また、聖徳大学短期大学部保育科の掃守純

聖徳大学附属浦安幼稚園 お父様と思い切り 身体を動かそう

六月三日(日)に園庭で、父親参観・小運動会が行われました。当日は晴天の中、園児がお父様と手をつなぎ、ニコニコ笑顔で登園して

はじめに、川並知子総園長先生の挨拶、聖徳大学大学院教職研究科の百瀬定雄准教授による子どもの運動発達の話がありました。準備運動を兼ねてお父様方にも身体を動かしていただき、園児のプログラムに移りました。年長組から順に園庭を入場行進し、元気いっぱいの宣誓がありました。満三歳児パンダ組もほとぼっぼ体操から参加しました。そして、学年ごとのかけっこでは、年少組とパンダ組



お父様たちで仲よく親子体操の指導を受けました

が直線12メートル、年中組がコーナー27メートル、年長組が33メートルを走りきりました。百瀬先生から走り方の説明を聞き、お父様方も腕振りをしていました。パンダ組はパンダトンネルくぐり、年少組はお父様の足の上に乗ってペンギン歩き、年中組はお父様の膝を登り、一回転のくるりんぱ、年長組はお父様に両足を持ってもらい手押し車を披露しました。最後に、日本親子体操協会理事でもある百瀬先生の親子体操の指導がありました。運動遊びを通じ、身体を動かす楽しさや最後まで頑張ることができるようになった時の満足感を味わえるよう、園児一人ひとりの発達を促えること、さらに援助方法の工夫の大切さを改めて学びました。

聖徳学園三田幼稚園 保育参観試食会

幼稚園では、学期ごとに保育参観を行っています。五月十六日(水)・十八日(金)、一学期の保育参観では給食の試食会も兼ねた「保育参観試食会」を行いました。

新しいクラスになって初めての保育参観で、園児たちも保護者の方と一緒に



保護者の方と一緒においしい給食

一日三十品目の食品を摂取するといわれていますが、給食だけで十五品目以上は摂取できるように、旬の食材も工夫して取り入れられた献立で保護者の皆さまにも食べていただきました。初めて幼稚園の給食を食べた保護者の方からは「給食の野菜はこんなに小さく切られているんだね」と驚かされていました。



懐かしいゲームで大はしゃぎ

六月二十三日(土)、晴天の中、楽しみにしていた二百二十人の卒園生が出席し、「なごみ会」が開催されました。昨年は、東日本大震災の影響で会が中止となり、小学二年生以上は久しぶりの幼稚園に「こんにちは」「わあ、久しぶりだね」と友達や先生に声をかけたり、高学年になると恥ずかしそうに挨拶をしてきたりといろいろな姿が見られました。

六月二十三日(土)、晴天の中、楽しみにしていた二百二十人の卒園生が出席し、「なごみ会」が開催されました。昨年は、東日本大震災の影響で会が中止となり、小学二年生以上は久しぶりの幼稚園に「こんにちは」「わあ、久しぶりだね」と友達や先生に声をかけたり、高学年になると恥ずかしそうに挨拶をしてきたりといろいろな姿が見られました。

聖徳学園八王子中央幼稚園 「夏休み作品展」をするので

毎年九月の第一土曜日(今年度は五日(水)開催)に、夏休み作品展が行われます。夏休み中に個人や親子で作った作品をホールに展示し、親子で見学していただきます。

毎年、さまざまな作品が展示されます。夏休み中に海に行つて拾ってきた貝や石に絵を描いたもの、紙粘土で作った貯金箱や写真立て、夏休みの思い出を絵に描いたものや日記など、どの作品もすてきな



みんなはなにを作ったのかな

のばかりです。作品を見てみると、夏休みを楽しく過ごした様子や保護者の方と楽しく作ったほほ笑ましい光景が伝わってきます。園児は展示されている自分の作品を見つけては、「私のあったー!」と喜んだり、親子で作った時のことや作り方を話したり、友達の作品にも興味を持ち、「○○ちゃん、これどうやって作ったの?」と聞いてみたりと、親子で作品展に参加し大喜びです。



当時と変わらずジャンケン列車でチャンピオンを目指しました

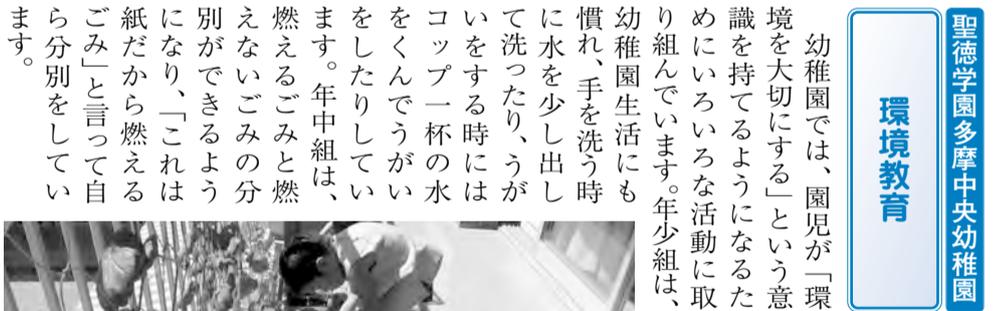
六月二日(土)に卒園生が集まる「和香葉会」が開催されました。小学一年生から六年生まで百五十名が集まりました。一年生が「先生!」と駆け寄ってきたり、「久しぶりだね」と友達同士で挨拶を交わしたりしていました。最初、高学年の卒園生たちは少し恥ずかしそうにしていたのですが、懐かしい友達や先生を見つけると、うれしそうに話しかけてきました。



ボール送りで真剣な表情の卒園生たち

六月十六日(土)、幼稚園の同窓会の和香竹会が行われました。当日は、あいにくの雨天でしたが、小学一年生から中学生まで計二百九十九名と大変多くの卒園生が参加し、にぎやかな会になりました。

受けが開始されると、久しぶりに会う友達や先生との再会を喜ぶ姿があらわになりました。第一部は園長先生や同窓会の会長さんのお話を聞き、懐かしい園歌を思い出しながら歌いました。第二部は全員で楽しくゲームに参加しました。チーム対抗で行ったボール



ペットボトルじょうろを使っての水やり

環境教育 幼稚園では、園児が「環境を大切にしよう」という意識を持てるようになるためにいろいろな活動に取り組んでいます。年少組は、幼稚園生活にも慣れ、手を洗う時に水を少し出し洗ったり、うがいをする時にはコップ一杯の水をくんでうがいをしたりしています。年中組は、燃えるごみと燃えないごみの分別ができるようになり、「これは紙だから燃えるごみ」と言っている自分たちも、燃えるごみと燃えないごみの分別をしっかりと行っています。

か「使っていない部屋の電気はついていないか」など、グループごとに当番制で幼稚園内の見回りをしています。また、園児たちの制作活動では、空き箱や牛乳パックを再利用した「父の日のプレゼント」や「時の記念日の時計」などを作り、普通はごみになってしまふものも工夫すればプレゼントにすることに気づいたりしています。学年によって活動内容はさまざまですが、今後も年齢や時期を考えながら、園児が自分の身の回りに目を向け、「環境を大切にしよう」という意識が持てるように援助していきます。

学校説明会関係行事のご案内

■ 聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) ●お問い合わせ: 入学センター ☎0120-66-5531

来て、見て、実感!
オープンキャンパス
聖徳大学
松戸キャンパス

▶8月 5日[日] 10:30~17:00★
▶8月 18日[土] 10:30~17:00★

▶9月 9日[日] 10:30~16:00★
▶10月 7日[日] 13:00~16:00

★は学食無料体験あり

●全国で実施! 進学相談会 ※は本学主催
「なかなかキャンパスに足を運べない」という方、ぜひ各地で開催している進学相談会にお越しください。

- 首都圏 ▶10月21日[日] 10:30~16:00 12月 2日[日] 10:30~16:00 松戸※ 聖徳大学松戸キャンパス
- ▶11月 6日[火] 時間未定 さいたま さいたまスーパーアリーナ
- ▶11月18日[日] 10:30~16:00 さいたま※ JA共済埼玉ビル
- 東北 ▶8月30日[木] 15:30~18:30 秋田 アルヴェ
- ▶9月 2日[日] 10:30~16:00 盛岡※ ホテルニューカーリーナ
- ▶9月23日[日] 10:30~16:00 郡山※ 郡山ビューホテルアネックス
- 関東 ▶9月11日[火] 14:30~18:00 水戸 水戸プラザホテル
- ▶9月12日[水] 14:30~18:00 宇都宮 マロニエプラザ
- ▶11月25日[日] 10:30~16:00 土浦※ ホテルマロウド筑波
- 甲信越 ▶9月16日[日] 10:30~16:00 長野※ ホテル国際21
- ▶10月14日[日] 10:30~16:00 新潟※ 万代シルバーホテル
- 東海 ▶10月28日[日] 10:30~16:00 静岡※ ホテルアソシア静岡
- 沖縄 ▶11月11日[日] 10:30~16:00 那覇※ ホテル日航那覇グランドキャッスル

■ 聖徳大学幼児教育専門学校(女子) ●お問い合わせ: 03-5476-8811(代)

昼のオープンキャンパス ▶8月 9日[木] 13:00~15:00 ▶9月22日[土・祝] 10:00~12:00
▶8月25日[土] 10:00~12:00

夜のオープンキャンパス ▶9月19日[水] 20:00~21:50

■ 聖徳大学附属女子中学校・高等学校 ●お問い合わせ: 047-392-8111(代)

オープンスクール 中学校・高等学校 ▶8月18日[土] 10:00~

学校説明会 中学校 ▶9月15日[土] 10:00~12:30
高等学校 普通科 ▶9月15日[土] 14:30~16:30 音楽科 ▶8月18日[土] 10:00~12:00
▶9月15日[土] 10:00~12:00

第30回 聖徳祭 9月30日(日) 9:00~14:00



テーマ
「STEP
~新しい世界へ~」

昨年の第29回聖徳祭より「吹奏楽部の演奏」

■ 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校 ●お問い合わせ: 0297-83-8111(代)

オープンスクール ▶5ページに情報掲載!

第30回 聖徳祭 9月22日(土・祝) 9:00~14:00



テーマ
「わっしょい聖徳
~Are you ready?~」

昨年の第29回聖徳祭より「正門付近」

■ 聖徳大学附属小学校(共学) ●お問い合わせ: 047-392-3111(代)

わくわくオープンスクール 入学説明会 授業見学会
▶8月26日[日] 9:30~12:10 ▶9月 2日[日] 10:00~11:30 ▶9月 8日[土] 9:25~11:25
▶9月23日[日] 10:00~11:30

■ 聖徳大学附属幼稚園 ●お問い合わせ: 047-368-6135(代)

■ 聖徳大学附属第二幼稚園 ●お問い合わせ: 047-341-6598(代)

幼稚園見学会 ▶9月13日[木] 幼稚園見学会 ▶9月 7日[金]
入園説明会 ▶10月13日[土] 入園説明会 ▶10月12日[金]

■ 聖徳大学附属成田幼稚園 ●お問い合わせ: 0476-26-3371(代)

■ 聖徳大学附属浦安幼稚園 ●お問い合わせ: 047-721-8181(代)

幼稚園見学会 ▶9月14日[金] 幼稚園見学会 ▶9月 8日[土]
入園説明会 ▶10月11日[木] 入園説明会 ▶9月11日[火]

■ 聖徳学園三田幼稚園 ●お問い合わせ: 03-5476-8811(代)

■ 聖徳学園八王子中央幼稚園 ●お問い合わせ: 042-664-0972(代)

■ 聖徳学園多摩中央幼稚園 ●お問い合わせ: 042-676-0777(代)

見学説明会 ▶9月 7日[金] 見学説明会 ▶9月27日[木] 見学説明会 ▶9月13日[木]
▶10月12日[金] ▶10月16日[火] ▶10月15日[月]

※詳細につきましては、お問い合わせください。

特別展覧会

「利根山光人コレクション」展

会期 / 好評開催中 ~10月31日(水)
時間 / 9:00~17:00
(休館は、毎日曜日・祝日と学事日程による休業日)

入場無料

会場 / 聖徳大学8号館 利根山光人記念ギャラリー



「失題」版画

本学園の2012年版カレンダーに使用されたドン・キホーテシリーズの作品を中心に展示しています。

[アクセス] JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄千代田線・新京成線「松戸駅」下車、東口より徒歩5分
[お問い合わせ] 聖徳大学川並弘昭記念図書館 Tel:047-365-1111(大代)

平成24年度 大学・短期大学部/後援会・保護者会 開催日程

- ・9月 2日(日) 10:30 東北(北)支部総会・保護者会 盛岡・ホテルニューカーリーナ
- ・9月16日(日) 10:30 甲信地区支部総会・保護者会 長野・ホテル国際21
- ・9月23日(日) 10:30 東北(南)支部総会・保護者会 郡山・ビューホテルアネックス
- ・10月14日(日) 10:30 新潟地区支部総会・保護者会 新潟・万代シルバーホテル
- ・10月21日(日) 10:30 千葉県支部総会・保護者会 聖徳大学松戸キャンパス
- ・10月28日(日) 10:30 静岡県支部総会・保護者会 静岡・ホテルアソシア静岡
- ・11月11日(日) 10:30 九州・沖縄地区支部総会・保護者会 ホテル日航那覇グランドキャッスル
- ・11月18日(日) 10:30 北関東支部総会・保護者会 大宮・JA共済埼玉ビル
- ・11月25日(日) 10:30 茨城県支部総会・保護者会 土浦・ホテルマロウド筑波
- ・12月 2日(日) 10:30 東京地区支部総会・保護者会 聖徳大学松戸キャンパス

大学・短期大学部・大学院 同窓会 平成24年度「香和会」支部パーティー開催日程

支部名	日程	時間	場所
北海道・東北支部	9月 2日(日)	13:00~	ホテルメトロポリタン盛岡(盛岡市) ※11:30から川徳デパートにて、音楽学部卒業生コーラスグループ(ディヴァンジャー)による「絆コンサート」を開催します。
北陸・上信越支部	10月14日(日)	12:30~	万代シルバーホテル(新潟市)
九州・沖縄支部	11月10日(土)	18:00~	ホテル日航那覇グランドキャッスル(那覇市)
3支部合同開催 北関東支部 南関東支部 甲州・中部・東海支部	12月 2日(日)	14:00~	木曾路上野店(台東区)
近畿・中国・四国支部	12月15日(土)	12:00~	スイスホテル南海大阪(大阪市)

※注:上記内容は予定であり、一部変更する場合がございます。
各支部パーティーの場所等詳細につきましては、準備が整い次第、郵送にてご案内いたします。

[お問い合わせ] 香和会事務局 Tel.047-366-5084(直通)

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。今後も内容の充実に努めてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

読者の声 ご意見・ご感想の宛て先
〈郵送〉〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで
〈インターネット〉<https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiwase/frmpub>

インターネットを利用して皆さまの聖徳フラッシュに対するアンケートを取らせていただいております。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で学園オリジナルグッズをプレゼントしております。

〈アンケートURL〉 <http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/>

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)

聖徳フラッシュ 第61号
発行人/川並 弘純 編集/総務課

PRINTED WITH SOY INK 大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。

12.8.1 re(18.0)

森と湖のヒーリングリゾート 山中湖ガーデン 信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート かすがの森

まだ間に合う!! 夏休みの宿泊予約

☆レイトサマープラン☆

お盆に夏休みがとれなくても大丈夫。インターネット予約限定のレイトサマープランがあります。8月19日(日)~8月31日(金)のご宿泊限定 料金・プラン詳細は各施設のホームページへ。

山中湖ガーデンもかすがの森も標高約1000m。9月になると早い秋がおとずれます。コスモスの見ごろ 山中湖花の都公園-9月中旬~10月上旬ごろ 佐久高原コスモまつり-9月上旬~下旬ごろ




山中湖ガーデン 外観 山中湖ガーデン/外観

かすがの森/客室 かすがの森/客室

山中湖ガーデン — <http://www.yamanakako-garden.com>
かすがの森 — <http://www.kasugaso.com>